Work Life Balance

ワークライフバランス

資格取得の道



私は、学生時代から、医療ソーシャルワーカーを目指し勉強をしてきました。当時の実習先の指導者や、社会福祉士の先輩などから、働き始めても勉強だよと言われたのを今でも覚えています。

就職後は、純粋に知識や技術を身に着けたり、興味のある分野の研修を受けておりましたが、当時は実力が伴わず、研修でのロールプレイなどで一言もしゃべれずに終わることも。全く講師の求めるレベルに達せずに、悔しい想いの連続でした。

そんな時、認定医療社会福祉士（現在の認定医療ソーシャルワーカー）や認定社会福祉士（医療分野）の方と出会い、社会福祉士としての振る舞いや実践の質の高さに感銘を受け、本気で資格取得を目指してみようと思いました。

しかしこれらの資格取得のためには、多くの研修を受けたり、論文を書いたり、学会発表を行ったりと、身体的にも経済的にも…大変なことが多くありました。ですが、その過程の中で少しずつ自分ができなかったことができるようになったり、業務に対する姿勢に良い変化が生まれてきたりと、得るものも多くありました。

またグループのみならず、全国の社会福祉士の方たちとの出会いも、自分の社会福祉士としての認識や行動を変えるきっかけとなり、様々な交流や仕事上のつながりも増えてきました。





My Story

「資格取得のプロセスが、質向上のプロセスとなる！」

イムス富士見総合病院
柳澤　功

過去、現在、未来

2017 年には、認定医療社会福祉士（認定医療ソーシャルワーカー）、2018 年には認定社会福祉士（医療分野）、2025 年にはこども家庭ソーシャルワーカーを取得、現在は登録スーパーバイザーに申請中です。

さらに、相互作用論に基づいたアセスメントの言語化技術向上と、Kolb の学習モデルに基づいたスーパービジョン体制構築についても学んでいます。またブロック内での研修会、スーパーバイザー向けのトレーニング講座なども実施しています。

今後は、認定社会福祉士の更新と、上級社会福祉士（現時点で日本にまだ 2 人しかおりません）の取得を目指しています！



イムスグループは
質の高いソーシャルワーク
ができる！





高みを目指す

資格取得のために、研修に参加したり課題をこなしたりすることが大切なのではなく、このプロセスが自身の社会福祉士としての質を高めているのだと強く実感し、さらなる実践力向上に努めています。

皆さんもぜひイムスグループに入職して、質の高いソーシャルワーク実践を行える社会福祉士を目指しませんか！

